

ベトナム国ハノイ市近郊におけるディスポーザ排水対応型浄化槽の導入による水環境改善事業

実施国／地域 ベトナム社会主義共和国 ハノイ市近郊

実施体制

【日本側】

- ・ ニッコー株式会社(代表事業者)
- ・ 公益財団法人日本環境整備教育センター

【ベトナム側】

- ・ Institute of Environmental Science and Engineering, Hanoi University of Civil Engineering (IESE-HUCE)
- ・ Vietnam Water and Environmental Sanitation Company Limited (VESA)

事業の背景と実施目的



ハノイ市郊外では人口増加を背景に高層マンションなど集合住宅の建設が進む一方、下水道整備が追い付かず、処理性能が担保されない分散型污水处理施設が多く設置され、適切な維持管理や検査が実施されていないことが課題である。

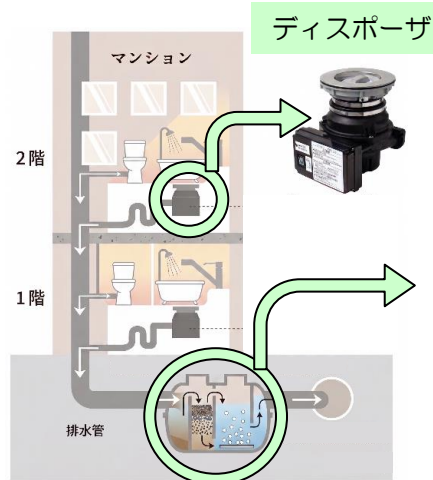
また、ハノイ市の埋立処分場では、家庭系廃棄物の生ごみに由来する浸出水による地下水及び近隣河川の汚染が深刻である。さらに、拡大する都市に対し、新興開発地域のごみ収集体制が不十分で、未収集ごみによる生活衛生環境の悪化が生じている。政府は家庭系廃棄物の分別や有機性廃棄物の有効利用を推進しているが、ほとんど浸透していない。

本事業では、下水道が未整備のベトナム国ハノイ市近郊の新興開発地域における集合住宅等を対象にディスポーザ排水対応型浄化槽を導入し、生活排水の適切な処理による水環境の改善を図る。また、生ごみの排出量と埋立処分量を削減することで埋立処分場浸出水による水環境汚染を軽減し、汚泥の有効活用により地域資源循環への貢献を目指す。

実施内容

- ディスポーザ排水対応型浄化槽による水環境改善効果の検証
- ディスポーザによる生ごみの削減効果と埋立処分場における水環境への負荷削減効果の検討
- 浄化槽汚泥の堆肥化フロー構築に向けた検討
- 現地の生活スタイルに合わせた維持管理システムの検討
- サプライチェーンとビジネスモデルの構築に向けた検討

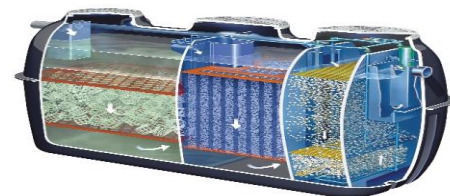
導入する技術等の概要



ディスポーザ排水対応型浄化槽の処理性能

項目	流入 (mg/L)	放流 (mg/L)
BOD	330	30
SS	327	50
T-N	51	25
T-P	6.5	2
n-Hex	42	10

※ベトナムの排水基準に対応した処理性能



ディスポーザ排水対応型浄化槽

- **ディスポーザ**：台所で発生する生ごみをディスポーザで粉砕し、ディスポーザ排水対応型浄化槽で処理することで、家庭からの生ごみ排出量を削減。ニッコー株式会社はディスポーザ排水システム国内シェア38%(自社調べ)。
- **ディスポーザ排水対応型浄化槽**：ディスポーザ排水やトイレ排水を含む全ての生活排水をまとめて処理可能。ベトナムの排水基準に対応した処理性能。長寿命、省エネな技術。

事業化の展望

- 民間デベロッパー等を顧客に、ディスポーザ排水対応型浄化槽の設計・製造・施工・維持管理を一貫したサービスとして提供するとともに、浄化槽汚泥の堆肥化フローを構築する。
- ディスポーザ排水も処理できる浄化槽の優位性をアピールし、既存の分散型污水处理施設との差別化を図ることで浄化槽ビジネスを強化する。

期待される成果

- ディスポーザ排水対応型浄化槽により、下水道未整備地域でも生活排水が適切に処理される。
- 埋立処分場における生ごみの埋立処分量が減り、浸出水による水環境汚染が軽減される。
- 汚泥の有効活用により、地域資源循環の推進に貢献する。